

今日からは、中学校編。とは言っても、自分の意識の中で続いているだけであって、読んでくださる方のほとんどは続いていない。初めて読んでいただく方には、はじめまして。奇跡的に続けて読んでくださるあなたには、感謝しかありません▼小学校の入学式の式辞は、とにかく短く。中学校の式辞は、そういうわけにはいかない。入学式もそうだが、前日の始業式では2・3年生の先輩に話をしなければならない。かといって、同じ話はやせない▼そこで、始業式から入学式にかけて続く話をしよう。入学式の式辞を先輩たちにも聞いてもらえばよいということにした。伝えたかったのは、3つ。①学校は、しあわせになる準備をするところ。今あなたは、しあわせになるために準備を進めているということ②挨拶身言規挑に込めた、人として大切にしてほしいこと③お家でしっかり勉強してほしいこと▼お話の最後は、元気を出して終わろう！ということも決めた。始業式は突然のことで、のれなかったが、入学式の日、3年生が昨日以上に乗ってくれた。あそこで乗れなかったら、もうやめておこうと少し思っていた▼入学式の日、私の話を誰よりも深くうなずきながら聞いてくれた子がいた。それもそのはず。あなたが聞いた話は、小学校の卒業式で聞いた話の続きなのです。大切なことは、かわらない。かわっていくのはあなたなのですから。

080409-1 入学式～挨拶身言規挑 中学校へ行く～